令和７年度リサイクル・省エネルギー活動を推進

高崎市立岩鼻小学校

１　取り組みの概要

本校の「たかさき学校ISO」活動の方針として、
①身近なことで、みんなでできる活動をすること
②できる限り活動を継続していくこと
を基本としています。その中で重点的に取り組んでいることは、以下の通りです。

２　令和７年度の活動内容

（１）「リサイクル活動」として「ペットボトルキャップの回収」

病気にかからないための薬(ワクチン)を、困っている国の友達に送ろうという運動に参加しています。その運動は、「ペットボトルキャップ」を集めるという、簡単な取り組みです。ペットボトルの「キャップ」は、“プラスチック”でできており、プラスチックを原料として業者に買い取ってもらい、その代金で“薬(ワクチン)”を買うことができます。

岩鼻小では、児童の玄関入り口に、ペットボトルキャップ回収の容れ物を置き、いつでも、登校した際に回収できるようにしています。今年度も学校の取り組みを知って、わざわざ持ってきてくださる地域の方もおられました。

（２）「省エネルギー活動」として「電気を使う量をへらす活動」

全部の学級や職員で、全員ができることをするようにしています。具体的には、
①使っていない教室や休み時間のときなど、電気はこまめに消す。
②電気は、必要なときだけ使うようにする。

（３）「水資源を大切にする活動」として「水の無駄遣いをなくす活動」

①手洗い、掃除のとき等、水を流しっぱなしにしないように声をかけ合う。
②水道を使ったら、しっかり蛇口をしめる。

３　取組の見直し及び今後の活動

（１）「電気の使う量をへらす活動」では、さらに、節電できるように共通理解を図る。

（２）水道の使い方を確認し、しっかり蛇口をしめる指導を継続しながら児童の意識を高める。